



富士大学報

FUJI UNIVERSITY INFORMATION

大学院/経済・経営システム研究科
 経済学部/経済学科・経営法学科・経営情報学科
 〒025-8501 岩手県花巻市下根子450-3
 TEL0198-23-6221・FAX0198-23-5818

建学の精神

本学の教育理念は、人間の築き上げつつある学術文化を研究・教授し、深い教養と総合的判断力をもった豊かな人間性を養うことにより、平和的かつ創造的な文化の向上と活力ある社会の発展に寄与する人材を育成するにある。この理念に基づき、特に地獄的・国際的視野の涵養、創造的・実践的知性の開発、自発的・主体的精神の体得を目標として、心身ともに健全な学生の育成を期する。

山川穂高選手 埼玉西武ライオンズへ入団

掛け!!特大アーチ 背番号33

10月24日に都内で行われたプロ野球ドラフト会議で、本学硬式野球部の山川穂高選手（経営法学科）が埼玉西武ライオンズから2位指名を受けました。11月22日には仮契約、12月12日に入団となり、夢のスタートラインに立ちました。

山川選手は沖縄県那覇市出身、小学5年で野球を始め、中学時代に所属したSOLA沖縄で全国ベスト8、沖縄県立中部商業高校では3年夏に沖縄大会準優勝。富士大学では1年春から4番打者に抜擢され、右の長距離砲として日米大学野球選手権代表（2011、2012）、アジア選手権大会代表（2012）、東アジア競技大会代表（2013）と大学日本代表、社会人主体の日本代表も経験。打球の速さ、豪快なホームランが魅力です。



目指せ!3冠王

ドラフト会議での指名を受け、山川選手は「指名していただけて本当にうれしいです。ずっと応援してくれた母、指導してくれた監督、一緒にプレーし支えてくれた仲間たちみんなに感謝の気持ちでいっぱいです。活躍し、みんなに応援してもらえる選手になりたい」と笑顔で話していました。

硬式野球部の青木久典監督は、「山川は非常に練習熱心で、負けず嫌いの努力型。主将としてもリーダーシップを発揮してくれた。自分を見失わず、しっかりとレベルアップをしてプロでも十分活躍してくれるだろう」と期待に声を弾ませました。

本学からのプロ野球選手は4人目で野手では初めて。山川選手が熾烈なレギュラー争いを勝ち取り、プロの舞台で快音を響かせられるようにみなさんの応援をお願いします。

新体制で日本一を目指す

富士大学硬式野球部は、部長の高橋薫教授、新監督に就任した豊田圭史監督、奥玉真大コーチと今年度から加わった佐々木敬之コーチの新体制で「全国制覇」を目指します。前監督の青木久典氏が2009年から就任していた5年間で再び全国から注目されるチームに成長した硬式野球部。

チームスローガンに「凡事徹底」を掲げ、当たり前のことを当たり前にやるのではなく、当たり前のことでも人には真

スポーツ振興による人間教育

富士大学は、スポーツ活動を人間教育の一環であると考えています。施設・設備の拡充はもとより、指導体制の充実にも力を注ぎ、「保健体育」教員免許教職課程、スポーツリーダー（スポーツ指導者基礎資格）などスポーツ指導者をはじめとするスポーツ関連事業に従事する人材育成に取り組んでいます。

このような教育のもと、学生の肉体的成長とともに競技成績も向上し、強化部のほとんどが全国大会進出を果たし、さらには実業団や社会人チームで活躍する選手を毎年輩出しています。今後も本学は、地域におけるスポーツ・体育指導者の養成と地域の競技力向上に貢献していきます。

富士大学 平成25年度卒業者 入社・入団チーム一覧

平成26年3月31日 現在

種別	氏名	チーム名
プロ野球	山川穂高	埼玉西武ライオンズ
社会人野球(硬式)	小山内遼	新日鐵住金室蘭シャークス
	大出篤	JR東日本東北硬式野球部
	天願陽介	王子硬式野球部
	吉田幸太	水沢駒形野球倶楽部
社会人野球(軟式)	大西祥平	東邦銀行
	中村涼太	丸鋼管工業
	河野博光	花巻信用金庫
	佐々木博輝	北上信用金庫
女子ソフトボール	首藤圭輝	ネッツ仙台
	木村千春	日立ソフトボール部
サッカー(JFL)	熊谷紋司	ヴァンラーレ八戸
	内田裕久	横河武蔵野FC

似できないほど一生懸命に行動するように努力しています。昨年の悔しさを忘れずに、今年度は全国レベルの投手陣に加え、打線の強化にも取り組み日々精進しています。

豊田新監督は「練習を通じてチームの強い絆を育み、全カプレーを心掛け、応援していただく皆様に勇気を与えられるように頑張りますので今後とも変わらぬご支援、ご声援の程よろしくお願いたします。」と抱負を語りました。



平成25年度 富士大学卒業式・大学院修了式

— 思い出を胸に巣立つ —



平成25年度卒業式・大学院修了式が3月14日午前10時から、花巻市文化会館にて挙行されました。式では、学部卒業生総代の穴戸昌子さん(経済学科)に卒業証書・学位記が、大学院修了生総代の藤澤紳二郎さん(大学院修士課程)に学位記が授与されました。また、山川穂高選手ら16名の卒業生が表彰(学業成績優秀賞・学術論文優秀賞・課外活動優秀賞・学長特別表彰)を受けました。

藤原学長は式辞で「豊かな知識、考える力、人間関係を基礎に、生涯を通して学び続けてほしい」と激励しました。

卒業生を代表して、熊ヶ谷まどかさん(経営法学科)は、「厳しい社会情勢の中、しっかりと自分の考えを持って、向き合いたい。仲間との絆や、培ってきた力を糧に未来に希望を持って歩んでいきたい」と答辞を述べました。

13時からは卒業謝恩パーティーが花巻温泉で催され、卒業生、修了生、保護者や教職員らが賑やかに集い、卒業の門出を祝いました。



学部卒業生を代表して 熊ヶ谷まどか (福島・帝京安積高出身)



思い出せば4年前、私たちは大きな期待と不安を胸に、本学の門をくぐりました。長いと思っていた4年間でしたが、あっという間に過ぎ去ってしまった。あまりの早さに驚いておられます。それだけ充実した時間だったということ、今実感しています。

大学では、講義や部活動を通して、様々な知識を得ることで、自分自身の視野が広がり、考えを深めることができました。また、仲間との絆を深め、協力することの大切さや助け合う心、責任感や自律心など、数

え切れないほど多くのことを学び得ることができたと思います。

東日本大震災から3年が経ちましたが、まだまだ課題は多く残っています。この震災を決して忘れることなく、東北に元氣と勇気を届けられるような活動をしていきたいと思っています。

これから私たちはそれぞれの道に歩み出していきます。今以上に辛いことや苦しいこともあるかと思いますが、富士大学で得た力を糧に、自分を信じて乗り越えていきます。

私たちは、たくさんの方々の支えがあり、こうして卒業することができました。その方々への感謝の気持ちをもち続け、恩返しができるよう、これからも努めてまいります。

平成25年度 学長表彰受賞者

【経済学部】

- 【学業成績優秀賞】 穴戸 昌子、熊ヶ谷 まどか、照井 潤平、藤田 麻未、三浦 優貴、鶴名山 唯、大瀧 颯亮
- 【課外活動優秀賞】 小野寺 敬、榎林 実、菊池 秀佳、國吉 大輝、首藤 未来子、深沢 かほり、平嶋 孔輝
- 【学長特別表彰】 山川 穂高

【大学院】

【学術論文優秀賞】

藤澤 紳二郎

論文テーマ

『合同会社の課税のあり方についての一考察
— 事業組織形態の選択に対する課税の「中立性」の観点から —』

大学院修了生を代表して

藤澤 紳二郎 (経済学)

私は30歳を超えてから会計事務所勤務の経験があり、果たしてどこまでできるものかと思うことも当初はありました。

しかし、大学院には、同世代で、同じように両立しながら税理士を目指す学友も多くおり、大きな励みとなりました。

この2年間、修士論文を書き上げたことはもとより、先生方や学友たちと接することで得られた経験は、将来において貴重なものになるものと思っています。

最後に、2年間修士論文のご指導をいただきました中江博行先生をはじめ、多くの大学関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

未来への一歩

菊池 秀佳 (岩手・遠野緑峰高出身)



このたび富士大学を卒業するにあたり、4年間お世話になった教職員の方々や今まで支えていただいた多くの方々に感謝いたします。

富士大学では、学業や部活動の両立を意識しながら生活をしてきました。その中でも、4年間を大学で過ごすことで、「人の大切さ」を改めて学びました。大学では学業や部活動を通して多くの人たちとの出会いに恵まれ、楽しい時も苦しい時もいつもお互いに支えあったことで人

とつながりの大切さを改めて学ぶことができ、成長することができました。

特に部活動では、準硬式野球部に所属し、選手としてだけでなく主務も兼任しました。苦勞もありましたがいろいろな経験をさせていただき最後までやり通すことが出来ました。

4月から社会人としての新たな生活が始まります。社会人でも多くの人の出会いがあると思います。これから多くの出会いが私に多くの経験をもたらす、成長させてくれると思います。大学の経験を活かしながら、社会人としての責任を持ちながら行動し、努力を重ね成長していきたいと思っています。

「大事な新卒者としての就職」

キャリアセンター副センター長 菊池 豊

平成27年3月の卒業予定者（現4年生）の就職活動（就活）は、平成25年12月1日から本格的にスタートし「合同会社説明会」や「会社訪問」、「エントリーシート」の提出等、積極的な取り組みが見られます。昨年度の4年生の就活状況は、内定に向けて早くから積極的に取り組む学生がいる一方、部活動やアルバイトを重視し出遅れる学生やのんびり過ごし関心を示さない学生の三分化がみられました。キャリアセンターでは、新卒者としての内定を目指し、特に後者の学生に対し10月頃から直接電話やメール、保護者の方に文書で協力を要請するなど就活に

向けた支援を強化してきました。結果、平成25年の暮れから漸く就活を始め何とか卒業前に奮起し内定に漕ぎ着けた学生も多く、卒業生に対する就職率が前年度を超える成果となりました。それでは、なぜ新卒者としての就職（内定）が大事なのか？それは新卒者を多くの企業が正規雇用しているからです。「終身雇用」は減少しているとはいえ、新卒者の採用に当たっては、長期雇用を前提としています。新卒者ならではの特別な採用枠ともいえます。しかし、せっかく採用されても大卒者の約3割が3年以内に離職する現実があ

ります。一度離職すると余程のチャンスに恵まれない限りは正雇用として再就職することが難しいといわれます。また少なくとも3年以上継続して勤務しなければキャリアとして認めら

私の就職活動

経営法学科（岩手・専修大学北上高）
高橋 千夏



私が就職活動を本格的に始めたのは3年生の10月で、当初は合同会社説明会に積極的に参加しました。色々な企業の話や面接に接し、販売の仕事に興

味を持つようになり、アパレル業と飲食業に絞りましたが、それが本当になりたいた職業なのかという迷いはありました。

そんな時、キャリアセンターでアルバイト業界に興味があるかと聞かれ、ぜひ挑戦したいと思いました。キャリアセンターの方にアドバイスをいただき、会社訪問や履歴書を持参するなど積極的に活動しました。6月の面接試験では、冷静さを保つ

よう努め、常に笑顔を保つ社への熱意を精一杯伝えました。試験終了直後は、不合格かもしれないと落ち込んでいたのですが、1週間後に合格通知が届き、驚きの反面、本当に嬉しかったです。

就職活動は失敗を含め、初めての経験の連続でした。発言や行動の一つ一つが今後に影響することや、講義や教科書の通りにはいかず、臨機応変に対応しなければならぬということも分かりました。就職活動の基本は「自分が本当にやりたいことを見つけ、まず行動に移す」。

周囲が活動してないから、恥ずかしいからといって行動しないや遅れるばかりで何も始まりません。失敗を恐れず、色々と経験し、その経験を基に行動すればいつか必ず良い結果を得られると思います。自分の希望する仕事に就けるように、在学生の皆さん頑張ってください。応援しています！

●業種別 主な内定先 (平成26年3月卒業者) (50音順) 平成26年2月現在

業種	企業名	所在地			
A 農業・林業	梅蔵農園	岩手			
	農家支援事業	岩手			
	D 建設業	栄城電機	福岡		
		小田島組	岩手		
		おのの	岩手		
		シリウス	岩手		
		信幸プランテック	岩手		
		高政工業	岩手		
		ナカムラ	宮城		
		丸嘉	岩手		
ライト工業		東京			
E 製造業		秋田酒類製造	秋田		
	王子製紙	東京			
	キタカミテラ	岩手			
	佐々木印刷	岩手			
	大和工業	北海道			
	丸鋼管工業	埼玉			
	横河電機	東京			
	ヨシムラ	岩手			
	和同産業	岩手			
	F 電気・ガス・熱供給・水道業	水沢ガス	岩手		
G 情報通信業		日立製作所ITプラットフォーム事業	神奈川		
		E-LABO	東京		
		H 運輸業・郵便業	アーク引越センター	愛知	
			サカイ引越センター	東京	
			佐川急便	東京	
			羽田ターナルサービス	岩手	
			東日本旅客鉄道	宮城	
			I 卸売業・小売業	セブン&アイ・ホールディングス	東京
				NHC	愛知
	アークランドサカモト			新潟	
秋田スズキ	秋田				
晃栄化学工業	愛知				
いすゞ自動車東北	宮城				
岩手日報	岩手				
岩手トヨタ自動車	岩手				
岩手流通企画	岩手				
エマールド薬局	岩手				
J 金融・保険業	東邦銀行	福島			
	秋田信用組合	秋田			
	かんぽ生命保険	東京			
	北上信用金庫	岩手			
	花巻信用金庫	岩手			
	K 不動産・物品賃貸業	カナモト	北海道		
		COLORS	東京		
		シーラ	東京		
		猿田興業	岩手		
		L 学術研究専門業	移動写真館MAX	岩手	
岩手日報アド・プランチ			岩手		
M 宿泊業・飲食サービス業			シャノール	東京	
			新館温泉 愛隣館	岩手	
			東横イン	東京	
			日本マクドナルド	東京	
	ニューフーズサービス		埼玉		
	四海楼(自営)		岩手		
	利休		宮城		
	N 生活関連サービス業・娯楽業		いんペクリーニング	岩手	
		ヴェルフェエタかはら須	栃木		
		O 教育・学習支援業	大沼総合教室	宮城	
グランドエデュケーション			岩手		
サイコーモーターズスクール			岩手		
西部産業			岩手		
ビジュアルビジョン			岩手		
盛岡YMCA			岩手		
P 医療・福祉			友愛会	岩手	
			セントケアホールディングス	宮城	
	飛山の里福祉会		岩手		
	メディカルアーツ		神奈川		
	Q 複合サービス事業	秋田おばこ農業協同組合	秋田		
		秋田みなみ農業協同組合	秋田		
		こまち農業協同組合	秋田		
		新岩手農業組合	岩手		
		八戸農業協同組合	岩手		
		花巻商工会議所	岩手		
花巻農業協同組合		岩手			
R サービス業(他に分類されない)		ALSOK岩手	岩手		
		ウィルグループ	岩手		
		ごさかたサービス	岩手		
	なべプロシステム	岩手			
	大和自動車整備工場	岩手			
	テルウェル東日本	岩手			
	S 公務(国家・地方)	岩手県警	岩手		
		弘前地区消防事務組合	岩手		
		盛岡少年刑務所刑務官	岩手		
		自衛隊	岩手		
T その他		埼玉西武ライオンズ球団	埼玉		
		山形	山形		
		千葉	千葉		
		青森	青森		
		栃木	栃木		
		東京	東京		
	神奈川	神奈川			
	埼玉	埼玉			
	千葉	千葉			
	大阪	大阪			

平成26年度 キャリアセンター主な事業予定

月	事業名	期間	対象	会場
4	就職ガイダンスⅠ(オリエンテーション)	3月31日・4月1日・7日	各学年毎	本学
	(新入生保護者向け)進路ガイダンス	4月5日(土)	1年保護者	文化会館
	公務員(公安関係)説明会①(学内)(警察官、刑務官、海上保安官、消防官、自衛官)	4月9日(水)	3・4年	本学
	公務員試験対策講座Ⅰ(実践編)(市職員、警察官、消防官他)	4月16日(水)~毎水曜(10回)	3・4年	本学
	教員採用試験対策講座Ⅰ(社会・地歴公民)	4月29日(火)	3・4年	本学
	教員採用試験対策講座Ⅱ(保健体育)	4月29日(火)	3・4年	本学
5	教員採用試験対策指導Ⅲ(小論文指導)	4月下旬	4年	本学
	会社説明会①(学内)(青森・秋田・山形県内事業所)	5月初旬	4年	本学
	日商簿記検定対策講座①(3級)	5月7日(水)~毎水曜(10回)	全学年	本学
	日商簿記検定対策講座②(1級)	5月7日(水)~毎水曜(10回)	全学年	本学
	公務員試験模擬テスト	5月21日(水)	4年	本学
6	ITパスポート対策講座	5月上旬	全学年	本学
	教員採用試験模擬テスト	6月上旬	4年	本学
	日商第137回簿記検定試験(1・2・3級)	6月8日(日)	全学年	花巻商工会議所
	会社説明会②(東北私大協主催)	6月中旬	4年	仙台市
7	教員採用試験対策講座Ⅳ(保健体育、実技)	6月下旬	4年	本学
	公務員(公安関係)説明会②(学内)	7月上旬	3・4年	本学
	「労働関係法規セミナー」(岩手労働局長)	7月9日(水)	4年	本学
8	就職ガイダンスⅡ(ナビ登録、進路登録票等の手続き)	7月上旬	3年	本学
	公務員試験対策講座Ⅱ(直前)	8月初旬	4年	本学
	教員採用試験対策講座Ⅴ(二次対策-模擬授業、面接)	9月初旬	4年	本学
9	父母懇談会(就職支援・個別面談)	9月8日(月)~13日(土)	全学年	東京他→本学
	日商簿記検定対策講座③(3級)	9月24日-11月5日 毎水曜(10回)	全学年	本学
	日商簿記検定対策講座④(2級)	9月下旬	全学年	本学
10	就職応援ガイダンスⅢ(4年)	10月1日(水)	4年	本学
	公務員試験対策講座Ⅲ(基礎編)(市職員、警察官、消防官他)	10月10日-12月12日 毎金曜(10回)	2・3年	本学
	教員採用試験対策講座Ⅵ(教職教養編)	10月10日-12月12日 毎月曜(10回)	2・3年	本学
	インターンシップ事前講座①キャリア形成論Ⅰ(=ビジネスマナー)	10月上旬	2年	本学
	インターンシップ事前講座②キャリア形成論Ⅱ(=産業人講話)	10月中旬	2年	本学
	「インターンシップ」(キャリア形成論Ⅱ)	11月3日~28日	2年	本学
11	日商第138回簿記検定試験(1・2・3級)	11月16日(日)	全学年	花巻商工会議所
	金融機関志願者特別セミナー	11月中旬	3年	本学
	(4年生向け)就職支援相談会	11月中旬	4年	本学
	女子学生のための就活ファッションセミナー	11月19日(水)	3年	本学
	男子学生のための就活ファッションセミナー	11月26日(水)	3年	本学
12	教員採用試験対策講座Ⅶ(採用試験の概要)	12月初旬	3年	本学
	(4年生向け)就職支援相談会	12月初旬	4年	本学
	日商簿記検定対策講座⑤(3級)	12月初旬~毎水曜(10回)	全学年	本学
	日商簿記検定対策講座⑥(2級)	予定	全学年	本学
	教員採用試験対策講座Ⅷ(保健体育)	12月中旬	3年	本学
	インターンシップ発表会	12月中旬	2年	本学
1	就職ガイダンスⅣ(就職活動の取り組み)	1月30日(金)	3年	本学
	就職ガイダンスⅤ(就職活動の取り組み)	2月3日(火)	3年	本学
	就活「面接」セミナー①	2月初旬	3年	本学
2	日商第139回簿記検定試験(2・3級)	2月22日(日)	全学年	花巻商工会議所
	会社説明会③(盛岡)	3月初旬	3年	盛岡市
	就活「面接」セミナー②	3月中旬	3年	本学
	会社説明会④(仙台)	3月下旬	3年	仙台市

全国生涯学習ネットワークフォーラムで学生が体験報告

—— 学び合い、分かち合い、つながり合い ——



全国生涯学習ネットワークフォーラム2013岩手大会が11月16日、17日にマリオス(盛岡市)にて開催されました。このフォーラムは、文部科学省、地方公共団体、大学、企業、NPOその他関係団体等が実行委員会となる課題をテーマとして、生涯学習を通じて新しい社会・地域づくりについて研究協議し、その成果

ヨーロッパ柔道研修へ参加

—— 出来ることをできるかぎり ——

経営情報学科
(福岡・西日本短期大学附属高出身)
平嶋 孔輝
ひらしま こうき

柔道部の平嶋 孔輝さんが全日本学生柔道連盟主催のヨーロッパ海外研修に日本代表として参加しました。今回の海外研修に派遣されたのは15名で東北からは平嶋さんがただ一人。フランス(パリ)、イギリス(ロンドン)を訪れ、大会観戦や現地大学生との練習



習や交流を行い、日本とは違った柔道文化を体験してきました。平嶋さんは、欧州の柔道に対する姿勢や文化の違いを肌で感じ、なぜこれほどまでに柔道人口が多く、人気のあるスポーツになっているのかに驚き、日本柔道が世界で通用するためにはどうすれば良いかを自問していました。福岡県から本学に進学した平嶋さんは、東日本大震災後のボランティア活動も精力的に参加し、柔道部でも勝利だけでなく「和」を一生懸命に求めてきました。現在は農業活性化活動に取り組んでいますので、これから海外研修での経験も生かして大きく羽ばたいてほしいと思います。

FUJII UNIV.

FUJII UNIVERSITY INFORMATION

の発信と活動の全国展開を図り、中長期的な取組を推進するための関係者間のネットワークづくりを目指すもので様々なイベントや発表が行われました。その中で4つのグループが「フィールド・ワーク報告」を行い、「P i K A P i K A 光の支援メッセージづくり」に参加した齋藤匡平さん(経営法学科4年)と山路愛里さん(経済学科3年)も発表者として登壇。被災地域の方々と交流から復興や地域の活性化のため、若者がどのような活動ができるかを報告し、大学生らしい発想と取組、地域住民とのふれあいを感じた思いを話してくれました。

日中友好の架け橋に

—— 真実の日本を感じたい ——

大学院2年
(中国・曲阜師範大学出身)
陳 阿雷
チン アライ

10月16日、「第23回外国人による日本語スピーチコンテスト」(主催:盛岡ソングクラブ)が盛岡市の「プラザおでつ」で開催され、本学留学生陳阿雷(チンアライ)大学院2年・中国)さんと文君偉(ブン



左から文君偉さん、陳阿雷さん

ンクンイ:経済学部4年・中国)さんが出場し、それぞれ「私を感じた日本」、「夢」という演題でスピーチを行いました。この中で、来日してから半年間の身近な経験から「日中友好の架け橋になりたい」と話した陳さんが、参加者5か国14人の中から、最高の賞である最優秀賞を受賞しました。(本学留学生の同賞受賞は2年連続2度目)

陳さんは、「日本で感じたことを中国の友人に伝えると驚かれる一方、自身を通じて日本人も中国人に対する印象が変わったと思う。自分の存在にもっと深い意味があると感じるし、日本で素晴らしい経験をしたい」と留学生生活に意欲を高めました。



スポーツセンター 利用状況

スポーツセンターは、300Mトラックを内包する大学施設として最大級の規模を誇ります。体育の授業・各クラブの練習などの学生利用の他、学外の方にも開放しています。7月には花南地区大運動会が雨のためスポーツセンターで開催され、大学周辺地区の子どもから大人まで幅広い年代の方々がさわやかな汗を流しました。

1月にはオリンピックデュー・フェスタ in 花巻が開催され、花巻市近郊のスポーツ少年団・少年野球チームが、野球日本代表の小久保裕紀監督や本学卒業生で埼玉西武ライオンズの山川穂高選手などからポジションごとに分かれて指導を受けて、とても貴重な経験をしたと喜んでいました。

26年度度も25年度に引き続き日本陸上競技連盟によるジュニア強化研修合宿が予定されています。



Club Profile クラブ紹介 ハンドボール部

富士大学体育会ハンドボール部は、2003年(H15)に故鳥居昇富士大学名誉教授(前ハンドボール部長)の呼びかけで指導者に樋下孔士(男子監督)が就任し、男子ハンドボール部9名で創部。当時は、用具が整わない中での活動だったが、東北学生リーグ戦1部優勝と全日本インカレ出場を目標に練習を行う。徐々に部員数も増え、創部3年目の2005年に春季リーグ戦で初優勝を飾り、全日本インカレ初出場も決めた。

女子ハンドボール部は、2005年(H17)に小友正人(ハンドボール部長兼女子監督)が富士大学教授となり創部。「日本」を目標に学生の人間性を尊重し、主体的・自立的に自分たちの活動であることを認識しながら練習を行っている。

■ハンドボール部スタッフ紹介
部長兼女子監督
小友正人
(おとも まさひと)

男子監督
樋下孔士
(といた よしひと)

富士大学スポーツセンター職員
早稲田大学人間科学部 卒業

いる。創部2年目の2006年に秋季リーグ戦で初優勝を飾り、全日本インカレに初出場を果たした。

創部から男女とも輝かしい成績を残し、女子は2013年に東北学生ハンドボール連盟で初の全日本ベスト8に入った。

これらの成果は、在学学生は勿論、OB・OGの努力と、それを支える保護者とハンドボール関係者の方々のおかげである。応援してくださる皆様に感謝を忘れずに練習し、結果を残せるよう今後も取組んでいきたい。

History of Fuji University Handball Club — 富士大学ハンドボール部の歴史 —

男子創部 2003年(H15) 女子創部 2005年(H17)

2005年 (男子)東北学生~1部春・秋季リーグ戦 初優勝(全日本初出場)
2006年 (男子)東北学生~1部春・秋季リーグ戦 優勝(全日本出場)
(女子)東北学生~Aリーグ秋季リーグ戦 初優勝(全日本初出場)

全日本学生~選手権大会出場回数: 男子7回 / 女子8回
男子全日学成績: ベスト16 (2回: 2006,2008)
女子全日学成績: ベスト8 (1回: 2013)
ベスト16 (6回: 2006~2009,2011,2012)

東日本学生~選手権大会1位通過: 男子4回 / 女子6回
男子 東北学生~1部リーグ戦 優勝: 春季6回 / 秋季6回
女子 東北学生~Aリーグ戦 優勝: 春季4回 / 秋季6回

※~はハンドボールの略 ※枠の関係で年代別の優勝等の記載は断念



Result

FUJI UNIV. Sports Club
主な大会結果
2014年3月31日現在

※氏名の後の()内は学年

硬式野球部

■北東北大学野球秋季リーグ戦 1部リーグ

8月25日～9月23日(岩手：花巻市営球場他)
8勝3敗 第2位
第43回明治神宮野球大会 東北地区代表決定戦出場決定

大学名	八学大	富士大	青森大	青中大	岩手大	弘前大	勝	負	順位
八学大	○	○	○	○	○	○	9	1	1
富士大	●	○	○	○	○	○	8	2	2
青森大	○	●	○	○	○	○	5	5	3
青中大	●	●	○	○	○	○	4	6	4
岩手大	●	●	○	○	○	○	4	6	5
弘前大	●	●	○	○	○	○	0	10	6

〈個人賞〉 優秀選手賞 多和田真三郎(2)
最多盗塁賞 外崎修汰(3)
〈ベストナイン〉 一塁手 小山内遼(4)

ゴルフ部

■関東大学秋季Bブロック対抗戦

9月19～20日(長野：軽井沢72ゴルフ)
第6位 1092ストローク(550/542)
※1日18ホールストロークプレー、8人中
上位7人の合計ストローク数

■関東女子大学秋季Cブロック対抗戦

9月25～26日(静岡：富士カントリークラブ)
第3位入賞 522ストローク(256/266)
※1日18ホールストロークプレー、4人中
上位3人の合計ストローク数



サッカー部

[学生チーム：富士大学]

■東北地区大学サッカーリーグ 兼

全日本大学サッカー選手権大会東北予選
9月7日～11月2日(富士大学人工芝G他)
7勝2敗 3位

■デンソーカップチャレンジ西都市大会

2月28日～3月2日(宮崎：西都市清水台総合公園)
北海道・東北選抜チームに本学から3名選出
松本晃(3)、小山田佳祐(3)、神村秀斗(2)
8チーム中 6位

[社会人チーム：富士クラブ2003]

■東北社会人サッカーリーグ 1部

4月7日～10月13日全18節(富士大学人工芝G他)
(ホーム&アウェイ総当たり2回戦)
18戦 5勝2分11敗 5位

[社会人チーム：FC Fuji 08]

■東北社会人サッカーリーグ 2部北ブロック

4月21日～11月3日全18節(富士大学人工芝G他)
(ホーム&アウェイ総当たり2回戦)
18戦6勝3分9敗 6位

自転車部

■全日本大学対抗選手権自転車競技大会

8月29日～9月1日(青森：八戸自転車競技場)
スプリント 熊谷誠也(4) 出場
ポイントレース 嵯峨竜馬(3) 出場
1kmTT 依 央育(2) 出場
ケイリン 依 央育(2) 10位
チームスプリント 熊谷・嵯峨・依 出場

■全日本学生トラック新人戦東日本大会

10月6日(福島：泉崎国際サイクルスタジアム)
ケイリン 依 央育(2) 第2位
スプリント 小笠原徹也(1) 第8位



柔道部

■ジュニアオリンピックカップ

全日本ジュニア柔道体重別選手権大会

9月7～8日(埼玉：埼玉武道館)
男子 73kg級 平館雅俊(2) 2回戦進出

■全日本学生柔道体重別選手権大会

9月28～29日(東京：日本武道館)
男子 60kg級 橋本拓也(4) 出場
73kg級 平嶋孔輝(4) 2回戦進出
平館雅俊(2)
細谷健太(2) 出場
100kg級 伊藤龍一(4)
稲留章雄(1) 出場
100kg超級 赤司竜也(3) 出場

■全日本学生柔道体重別団体優勝大会

10月2～3日(兵庫：ベイコム総合体育館)

男子 1回戦 対 徳山大学 2-5

■国民体育大会柔道競技

10月5～7日(東京：武道館)
男子 岩手県チーム(軽量級)
橋本拓也(4) 出場

■湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会

11月16～17日(石川：白山市松任総合運動公園)
女子団体予選
1回戦 対 国際武道大学 1-3
2回戦 対 金沢学院大学 0-5
女子個人 伊藤 静(2)
63kg級決勝トーナメント進出 ベスト8

■全日本選手権東北予選大会

3月2日(宮城県：宮城道庁)
男子選手権 赤司竜也(3) 出場
女子選手権 小池絵里奈(2) 2回戦進出

■全日本学生柔道連盟海外遠征参加

平嶋孔輝(4) 73kg級(全国から15名選抜)
2月6～18日 遠征先：フランス・イギリス

準硬式野球部

■東北地区大学連盟仙台リーグ秋季リーグ戦

9月7～23日(宮城：東北学院大学笠神球場)
3勝2敗 準優勝

順位	大学名	試合	勝	敗	勝率
1	東北学院大学	5	5	0	1.00
2	富士大学	5	3	2	.600
3	仙台大学	5	3	2	.600
4	福島大学	5	2	3	.400
5	東北大学	5	2	3	.400
6	東北薬科大学	5	0	5	.000

(2・3位、4・5位は同率のため、規定により
直接対決で勝利したチームが上位となった。)

〈敢闘賞〉 村上 蓮(3)初
(首位打者) 照井英人(2)初 5割2分3厘
(ベストナイン)

一塁手 中坂陣兵(2)初
三塁手 木村 隼(1)初
外野手 照井英人(2)初

■関口杯 東北地区大学トーナメント大会

9月28日～10月6日(仙台市民球場他)
東北地区連盟加盟の14チームによる
トーナメント大会。

1回戦 対 岩手大学 1-0
2回戦 対 東北工業大学 7-3
準決勝 対 東北大学 5-3
決勝 対 東北学院大学 6-0
優勝 (3年ぶり4度目)



■全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会

11月15～17日(佐賀県：唐津野市他)
東北選抜チーム(25名編成)の主体となり、
監督、コーチ、主務、副務のスタッフ
と選手10名が選出された。

[監督] 高橋直樹
[コーチ] 武田 亮
[主務] 菊池秀佳(4)
[副務] 鈴木将和(2)
[投手] 和田大輔(3)初
佐藤涼平(2) 2年連続
氏家和希(1)初
[捕手] 高橋 友(3) 3年連続
村上 蓮(3)初・主将
中坂陣兵(2) 2年連続
木村 隼(1)初
[内野手] 小原史也(3)初
佐藤淳也(3)初
照井英人(2)初

女子ソフトボール部

■全日本大学女子ソフトボール選手権大会

9月6～9日(大阪府：交野市総合体育施設)
1回戦
対 環太平洋大学短期大学部 2-9

■全日本総合女子ソフトボール選手権大会

9月13～16日(長崎県：長与町長与総合公園)
1回戦 対 日立マクセル 0-2

■北海道・東北地区大学ソフトボール秋季大会

10月19～20日(岩手県：八幡平市松尾総合運動公園)
最終順位：2位

卓球部

■東北学生卓球連盟加藤杯争奪新人卓球大会

10月26～27日(宮城：若柳総合体育館)
男子ダブルス
三留海一(3)・近藤祐哉(2)組 優勝
女子ダブルス
坂下安奈(2)・澤田石若菜(1) 第3位
女子シングルス 澤田石若菜(1) 準優勝



■岩手県卓球選手権大会

11月9～10日(矢巾町総合体育館)
混合ダブルス
小田桐憲仁(職員)・澤田石若菜(1) 優勝
全日本卓球選手権大会出場決定

■全日本大学総合卓球選手権大会個人部

11月13～16日(兵庫：尼崎市総合体育館)
男子シングルス 近藤祐哉(2) 出場
男子ダブルス
高橋 耀(3)・福田魁斗(2) 出場

■全日本卓球選手権大会

1月14～19日(東京：東京体育館)
混合ダブルス
小田桐憲仁(職員)・澤田石若菜(1) 出場



テニス部

■全日本大学対抗テニス王座決定試合

東北地区第1部リーグ
9月12～16日(宮城：川内庭球場)
1部リーグ戦 男子4勝0敗 優勝
女子4勝0敗 優勝

男子初、女子2度目の全国大会出場

■全日本大学対抗テニス王座決定試合

10月23～27日(東京：有明テニスの森)
男子・女子出場

■全日本学生室内テニス選手権大会

12月1～8日(大阪：江坂テニスセンター)
男子 ダブルス
大川原庸平(3)・小黒夏圭(3)組 出場
女子 シングルス 高橋美琴(3) 出場
ダブルス
高橋美琴(3)・福井 愛(1)組 出場

■東北学生選抜室内テニス選手権大会

1月7～9日(宮城：シェルコムせんだい)
男子 シングルス 千田慎也(4) 優勝
國吉大輝(4) 準優勝

ダブルス
國吉大輝(4)・千田慎也(4)組 優勝
小黒夏圭(3)・今野良紀(2)組 ベスト4
女子 シングルス 福井 愛(1) 準優勝
石井小夏(2) ベスト4

ダブルス
福井愛(1)・本多(青森大)組 優勝
高橋美琴(3)・石井小夏(2)組 準優勝

■東北インドア選手権大会(ダブルス)

2月15～16日(宮城：シェルコムせんだい)
一般男子
國吉大輝(4)・千田慎也(4)組 優勝
大川原庸平(3)・小黒夏圭(3)組 ベスト4
一般女子
石井小夏(2)・福井 愛(1)組 優勝
小原由愛(院)・小原(山清)組 準優勝

■東北学生テニス新進トーナメント大会

3月12～19日(宮城：泉庭球場)
男子 シングルス 今野良紀(2) ベスト4
ダブルス
今野良紀(2)・児玉(東北学院)組 ベスト4
女子 シングルス 石井小夏(2) 優勝
ダブルス
石井小夏(2)・田中美帆(1)組 優勝

バスケットボール部

■東北大学バスケットボール部 1次リーグ

8月30日～9月8日(宮城：東北学院大学)
男子 3勝2敗 3位 2次リーグへ
女子 4勝1敗 2位 2次リーグへ

■東北大学バスケットボール部 2次リーグ

10月12～14日(福島：国体記念体育館)
男子 対 東北学院大学 77-89
対 岩手大学 71-82
対 仙台大学 73-57
4勝4敗 第3位
(アシスト王) 近江聖人(3)

女子 対 福島大学 89-74
対 仙台大学 83-66
対 山形大学 47-88
6勝2敗 第2位 インカレ出場決定
(敢闘賞) 田村 梢(4)
(ベスト5) 深沢かほり(4)

■全日本大学バスケットボール選手権大会

11月19～24日(山口：キリンビレッジ周南総合スポーツセンター他)
女子 1回戦 対 広島大学 69-76

■東北学生バスケットボール新人大会

12月14～15日(宮城：東北学院大学)

男子
準決勝 対 仙台大学 66-65
決勝 対 東北学院大学 73-87
準優勝

(敢闘賞) 高山広夢(2)
(優秀選手賞) 櫻井亮実(2)

女子
準決勝 対 福島大学 76-58
決勝 対 東北学院大学 54-81
準優勝

(敢闘賞) 渋谷日和(2)
(優秀選手賞) 遠藤鮎香(2)

バレーボール部

■東北バレーボール大学秋季リーグ

9月14日～10月14日(東北各地)
男子 3勝4敗 2部北リーグ5位

ハンドボール部

■東北学生ハンドボール秋季リーグ

9月7～16日(福島、山形)
男子 対 東北福祉大学 35-27
対 秋田大学 29-23
対 福島大学 39-24
対 仙台大学 30-24
対 東北大学 38-17
男子1部リーグ
男子 5勝0敗 1部リーグ 優勝
(得点王) 石川翔悟(1) 47点
(ベスト7) 山下洸矢(4)、大城尚馬(4)
比嘉竜也(3)

女子 対 東北福祉大学 23-28
対 秋田大学 40-23
対 仙台大学 49-11
女子 2勝1敗 Aリーグ 2位
(ベスト7) 笹原美百良(3)、佐藤早矢加(2)

■全日本学生ハンドボール選手権大会

11月23～27日(山梨市民総合体育館他)
男子 1回戦 対 中京大学 27-33
女子 1回戦 対 環太平洋大学 27-19
2回戦 対 同志社大学 31-23
準々決勝 対 東海大学 21-29
女子の部 ベスト8

女子の部 2位



■東北総合選手権大会

1月18～19日(青森：マエダアリーナ)
女子 2回戦 対 秋田大学 25-16
準決勝 対 青森クラブPink 37-19
決勝 対 宮城聖和学園 27-28
女子の部 2位



Campus Calendar

平成26年度 学事予定

キャンパスを彩る様々なイベントが盛りだくさん。今だからできること、やりたいことを積極的にチャレンジしよう！

【前期】

- 3月31日～4月4日 ●在学生会ガイダンス・履修登録・健康診断
- 4月5日 ●入学式
- 4月7日～11日 ●新入生ガイダンス・履修登録・健康診断
- 4月7日 ●前期授業開始
- 4月17日～18日 ●新入生学外オリエンテーション
- 5月 ●学友会総会
- 7月～9月 ●図書館司書・司書補講習
- 7月21日 ●夏のオープンキャンパス
- 7月22日 ●前期授業終了日
- 7月25日～31日 ●前期定期試験
- 8月1日～9月12日 ●夏期休暇
- 9月12日～14日 ●花巻まつり
- 9月上旬 ●父母懇談会
- 9月8日～12日 ●前期再試験



教養演習旅行



夏のオープンキャンパス



花巻まつり



紫陵祭

【後期】

- 9月16日 ●後期授業開始
- 10月11日～12日(予定) ●紫陵祭
- 11月5日 ●専門基礎演習ガイダンス
- 11月26日 ●専門演習発表会
- 12月17日 ●教養演習発表会
- 12月24日～1月2日 ●冬期休暇
- 1月5日 ●後期授業再開
- 1月17日～18日 ●大学入試センター試験
- 1月20日 ●後期授業終了日
- 1月23日～29日 ●後期定期試験
- 1月30日～3月27日 ●春期休暇
- 2月9日～13日 ●後期再試験
- 3月19日(予定) ●卒業式

賢治のまちから 第13回全国高校生

☆童話大賞表彰式

賢治のまちから 第13回全国高校生童話大賞(主催…富士大学・花巻市・花巻市教育委員会、共催…NHK盛岡放送局)の表彰式が12月22日(日)になはんプラザ(花巻駅前)で行われました。

受賞者の家族や選考委員は約100名が出席し、「金の星賞」1名と「銀の星賞」3名、岩手県内の高校から「銅賞」に入賞した1名に表彰楯等が贈られ、称えられました。また、地元花巻農業高校鹿踊部生徒による鹿踊と花巻北高校放送部生徒による朗読があり、表彰式に花を添えてくれました。

夫本学教授は「生き方や社会とのつながり、未来へのテーマが多く、作者の思いに心を打たれた」と講評しました。

この事業が高校生の文芸活動を支援し、郷土の文化資源への関心を寄せていただく機会となるように今後も継続発展させて企画実施して参りたいと考えております。

作品(大賞・優秀賞)は童話大賞公式ホームページ <http://www.koukousei-douwa.jp/>に掲載されています。

▽金の星賞(大賞)

原尾勇貴さん(神奈川県・公文国際学園高等部1年)「シンフォニー」

▽銀の星賞(優秀賞)

▽銅賞(佳作)

小田島夕花さん(岩手・花巻北高2年)、小長井素賢さん(埼玉・浦和第一女子高1年)、関菜々美さん(東京・白百合学園高3年)、飯田薫理さん(東京・白百合学園高2年)、三橋克馬さん(神奈川県・津久井浜高3年)、藤沼理紗さん(神奈川県・日本女子大学附属高3年)、田畑奈緒さん(鹿児島・鹿児島純心女子高1年)

上田侑乃さん(埼玉・浦和第一女子高3年)「鬼の子トキ」、大場あすみさん(千葉・麗澤高3年)「アイシヤと奇跡の種」、千石美紀子さん(神奈川県・横浜雙葉高2年)「春の野のアレックス」



応募総数は939篇(高校数…183校)

FUJI UNIV.

FUJI UNIVERSITY INFORMATION

OG Message

金 吏子さん

Satoko Kon
(平成22年 経営情報学科卒)
●秋田県出身
●秋田銀行 勤務

で業務と両立し続けてこられたこと、最高の結果を残せたことは、職場の方々のご協力や、スタッフ陣のサポートがあったからです。

感謝のこころをひとつに、チーム優勝をすることが地域貢献となり、すべての方々への恩返しだと思っています。次シーズンは、全国タイトル4冠を目指し、スタートを切ります。周りの方々の御好意に感謝し、一日一日を過ごしたいです。

在校生の皆さんには、自分の道は自分で決めて欲しいと思います。社会では自分の選択、行動に責任を持たなければならない義務があります。その中で、人とのつながり、関わり合い方は本当に大切なことです。

自分が今どうしたらいいのか、何が必要なのか、理想の自分を想像し、常に自分に自問自答しながら悔いを残さないように過ごして下さい。富士大生皆様の御活躍を心からお祈りしております。



富士大学開学50周年記念事業に向けてスタート

本学が、来年の2015年に開学50周年を迎えるにあたり、ホテルグランシェール花巻にて開学50周年記念事業実行委員会設立会議が2月10日に行われました。

青木繁理事長が本学の沿革を紹介し、記念事業の実施に向けて挨拶をしました。その後、校友会の佐藤忠明会長(9回生)に在学当時の思い出などを語っていただき、来賓の上田東一花巻市長からご祝辞をいただきました。この栄えある50周年を記念して、記念式典、祝賀会、記念誌刊行、記念講演、募金に加え、教育研究事業など

多彩な事業を計画しています。

卒業生、教職員、保護者やさらに地域の皆様とともに本学の50周年を祝い、今後の発展に繋げていきたいと考えております。

詳細につきましては、次回の広報誌(9月発行)でお知らせする予定です。意義のある記念事業とすべく、是非、皆様のご理解とご支援をいただきたくよろしくお願い申し上げます。



50th Anniversary in 2015
富士大学は、2015年に開学50周年を迎えます。

